

保護者用

「吹田版 iPad」を安全に活用するための ルールブック

児童用ルールブック

すいたばんあいぱど
「吹田版iPad」を

あんぜん かつよう
安全に活用するためのルールブック

ねん くみ
年 組



すいたしりつすいただいいちしょうがっこう
吹田市立吹田第一小学校

れいわ ねん がつ
令和5年4月

保護者の皆様

文部科学省が進めるGIGAスクール構想の実現により、吹田市も児童に1人1台のタブレット（iPad）を配備しました。

児童には、タブレットを安全に学びに活用できるよう、各校では、左に示しているルールブックに沿って指導しています。

本ルールブックでは、各ページにおいて、左側に児童用ルールブックを示し、右側に解説等を掲載する形式で、保護者用としてまとめました。タブレットを持ち帰った際は、こちらの内容を確認ください。

あいばっど iPadは、ワクワク学べる道具

しょうがくせいのみなさんには、吹田版iPadを貸し出します。
iPadを使えば、世界の人とつながることができます。
人に大切なことを伝えることができます。
知りたいことを知ることができます。
自分の表現したいことを自由な形で表現できます。
学び方はみなさんの工夫次第で無限大です。
さあ「新しい学び」の扉を開きましょう。

あいばっど iPadを使うときの約束

- (1) iPadは学習のために使しましょう。
- (2) iPadは大切に使しましょう。
- (3) iPadはルールを守って使しましょう。



「吹田版 iPad」は学習活動で使用することを目的として配備されています。家庭で使用する際は使い方や時間などのルールをきちんと決め、正しく使うようご指導ください。また、長時間の使用により目の負担になることがないように。ご注意ください。

iPad (第7世代) 各部の名称と機能

iSight カメラ
(カメラ撮影)

スリープ/スリープ解除ボタン
(長押しで電源 ON/OFF)

FaceTimeHD カメラ
(インカメラ撮影)

音量ボタン
(音量を上げる/下げる)

ホームボタン
(ホーム画面に戻る)

Lightning コネクタ
(Lightning ケーブルと接続して充電)



あいぱど がくしゅう つか
(1) iPadは学習のために使しましょう。

あいぱど
iPadがあれば、どんなことができるようになるのでしょうか。

- ①わからないことや知りたいことをすくなくわしく調べることができます。
- ②授業でiPadを使うことで、自分の考えを持ち、考えようとする姿勢が身につきます。
- ③自分の考えや友達の影響を交流しやすくなり、互いの考えを共有し深めることができます。
- ④自分の考えを整理し、伝える力がのびます。

すい だいいちしょうがっこう
吹田第一小学校のルールを守って使しましょう

- ①授業の前に充電が十分されているか確認しましょう。
- ②授業中は、机の上に置いて使しましょう。
- ③休み時間は、先生の指示に従って使しましょう。

iPad を活用すれば、様々なことができるということ
を表しています。児童は文房具と同じように
iPad を活用しながら主体的に学びを広げていきま
す。

ここは、吹田第一小学校で決めたルールです。
ご家庭でもお子様と一緒にご確認ください。

あいぱど たいせつ つか
(2) iPadは大切に使いましょう。

長く大切に使いましょう。
がくねん あ 学年が上がるときには、そのまま持ち上げられます。
そして、そつぎょう とうご 卒業する時には、学校へ返します。

①きれいな手でつかいましょう。

②落とさないように使いましょう。

おとしてしまうと、ガラスが割れて傷が入ります。

③水などでぬらさないようにしましょう。

④教室から持ち出して利用するときは、落とさないようにかばんに入れて**気をつけて**持ち運びましょう。



⑤持ち帰るときは、必ずかばんの中に入れてください。

強いゆれや衝撃が加わると、使えなくなることがあります。



iPadは学校から児童一人ひとりに貸与されているものです。転出や卒業する時には学校へ返却してもらいますが、それまでは同じ端末を使い続けます。返却した端末は、新入生や転入生などが使うので、大切に使うように学校で指導しています。

(3) ① iPadはルールを守って使いましょう。

iPadの正しい使い方を身につけるため、またさまざまなトラブルをさけるために、次のルールを必ず守りましょう。
ルールを守れない時は、使うことはできません。



1. ほかの人のiPadにはさわりません。

2. iPadの貸し借りはしません。

3. 自分のID・パスコード・パスワードを人に教えません。

また、人のID・パスコード・パスワードをのぞきこんだり、教えてもらったりしません。

L-GateのID(数字8桁)は中学校の卒業まで同じものを使います。

絶対に忘れないようにしましょう。

4. ほかの人のID・パスコード・パスワードを使ってログインする「なりすまし」はしません。(法律で禁止されています。)

5. パスコードの入力を**5回連続で間違えた場合は**、担任の先生に相談しましょう。

6. 学習に必要なインターネットサイトは利用しません。

7. SNS、Webメール、クラウド、動画投稿サイトのサービスは利用しません。

※SNS、動画投稿サイトについては、学習に使用する場合に限り、閲覧(見ること)ができます。

8. 学習に関係のない写真や動画などのデータは保存しません。

9. アプリは、先生の指示にしたがって必要な時にインストールします。※使っているアプリは「SelfService」に入っています。

10. iPadがこわれたり、動かなくなったりした場合は、すぐに担任の先生に相談しましょう。

ID・パスワードはデジタルの世界において、児童一人ひとりがインターネット上のサービスを利用する際に必要なとても大切なものであり、他人に教えたりするものではありません。そのため、学校で管理するのではなく、自分で管理するように指導しています。また、自分の**パスコードやパスワードは保護者と一緒に決めること**としていきますので、よろしくお願ひします。

(本ルールブックの最後に管理票を付けています。ご家庭でのパスコード・パスワードの管理に活用ください。)

有害なサイトにアクセスしないようにフィルタリング機能が働いていますので、ご安心ください。

故意や重大な過失があった場合、またはルールブック上で禁止されている行為による故障、破損は弁償の対象となることがありますが、通常の教育活動での故障、破損等は対象とはなりません。紛失時は、必ず警察に届けたうえで学校に連絡してください。

(3) ②iPadはルールを守って使いましょう。

各種ソフトウェアを使うときの注意

■ミライシード

1. ミライシードの「じぶんBOX」に自分のデータを保存します。
2. 授業に関係のないデータや写真などを「じぶんBOX」に保存しません。
3. ほかのクラスや授業に関係のない子どもどうしの交流及び先生への個別の連絡はしません。

■Office365-Teams

1. 授業に関係のないファイルは保存しません。
2. 子どもどうしでのメッセージなどによる交流はしません。

カメラ機能を利用するときの注意

1. iPadのカメラ機能は、学習の目的のみ使用します。
2. ほかの人を撮影するときは、前もって相手に伝えましょう。
3. 撮影した相手がいやな思いをするものであれば、本人の目の前で削除しましょう。
4. 撮影した写真を加工するときは、相手にきちんと伝え、確認を取りましょう。

*インターネット上に不適切なデータを公開した場合、完全に消すことはできません。

授業等で活用するソフトウェアであるミライシードとMicrosoft Teamsの使用に関する注意事項です。学習にのみ児童が活用することを学校で指導しています。

カメラ機能の利用方法を誤ると、肖像権の侵害や名誉棄損などにつながります。学校でもここに記載している内容を指導しますが、保護者の皆様もご理解いただき、一緒に確認してください。

持ち帰るときの注意

1. iPadは学習以外では使いません。
2. 持ち帰るときは、必ず先生の許可を得てから持ち帰ります。
3. iPadは家の充電ケーブルで充電してきます。
ない人は先生に相談しましょう。
4. 持ち帰り時のネットワーク接続は、自宅のWi-Fiのみとします。
(外部のフリーWi-Fiには接続しません。ただし、吹田市立中央図書館、吹田市立北千里図書館、青少年クリエイティブセンター、夢つながり未来館、男女共同参画センターはSUNネット専用回線が整備されているので使用することができます。)
5. 使う場所、使う時間、保管場所(充電場所)について、保護者と話し合い、必ず守りましょう。
6. 困ったことや、いやな思いをしたことがあれば、先生や保護者に相談しましょう。

健康に使うための注意

1. SUNネット端末は姿勢よく使い、30cm以上はなして見ましょう。
2. 30分に1回は画面から目をはなし、遠くを見るようにしましょう。
3. ぐっすり寝るために、寝る1時間前からはデジタル機器を使わないようにしましょう。
4. 時間を決めて遠くを見たり、目がかわかないようにまばたきをしたりして、自分の目を大切にしましょう。



持ち帰ったときは、セキュリティの観点から、外部のフリーWi-Fiへの接続は禁止しています。ただし、児童用のルールブックにある5つの施設では接続が可能です。自宅では自宅のWi-Fiにのみ接続してください。接続時には、自宅のWi-Fiの設定(SSID)入力等が必要となります。

iPadは、児童が学習に使うための道具です。家庭に持ち帰った際は、使う場所、使う時間、保管場所(充電場所)を話し合い、決めてください。また、持ち帰った日は充電を行い、翌日は満充電で学校に持って来るようにしてください。なお、充電ケーブルは家庭のものを使用しても構いません。

端末を使うときの健康面でのポイントを、本人の習慣として身につけられるよう、学校でも指導しますが、保護者の方にも気にかけていただけると効果的です。